

山形県の古木・名木 No.74

廻館の大櫨 (まわたてのおおけやき)

東田川郡庄内町廻館

廻館は、最上川の沼を利用した要害の砦跡と言われており、この櫨は、織田豊臣時代の末、慶長17年(1612年)北楯大学堰が完成した頃は既に相当の大木になっていたらしく樹齢六百年と伝えられている。根上り1.1mの根回り8.3m、目通り幹周り6.15m、高さ20.54mに達しており、平成3年5月1日に町指定天然記念物に指定されている。

廻館名木保存会では、この大櫨を今後も一層大切に次世代に引き継ぐため、平成2年7月吉日、記念碑を建立している。〔山形県森林協会〕

(案内略図)



【森林やまがた99号(2005年9月)記載】